

検査項目	基準値(単位)	緊急報告検査値範囲
生化学的検査		
☆アミラーゼ(AMY)(血清)	37 ~ 125 (U/L)	1000以上
☆AST(GOT)	10 ~ 40 (U/L)	500以上
☆ALT(GPT)	5 ~ 40 (U/L)	500以上
☆LD(LDH)IFCC	124 ~ 222 (U/L)	1000以上 ※1
☆尿素窒素(UN)(血清)	8.0 ~ 22.0 (mg/dL)	80以上 ※2
☆グルコース(血漿)	70 ~ 109 (mg/dL)	(空腹時)50以下、500以上
☆グルコース(血清)	70 ~ 109 (mg/dL)	(空腹時)500以上
☆Na(ナトリウム)(血清)	136 ~ 147 (mEq/L)	110以下、170以上 ※3
☆Cl(クロール)	98 ~ 109 (mEq/L)	80以下、120以上 ※3
☆K(カリウム)(血清)	3.6 ~ 5.0 (mEq/L)	2.5以下、6.5以上 ※1,3
☆Ca(カルシウム)(血清)	8.5 ~ 10.2 (mg/dL)	6.0以下、14.0以上 ※2
☆総ビリルビン(T-Bil)	0.3 ~ 1.2 (mg/dL)	12.0以上
アンモニア	30 ~ 80 (μg/dL)	500以上 ※4
薬物検査		
バンコマイシン	Trough 10 ~ 15 (μg/mL)	60以上
テイコブラニン	Trough 15 ~ 30 (μg/mL)	(Trough) 60以上
カルバマゼピン	4.0 ~ 12.0 (μg/mL)	12.1以上
エトスクシミド	40.0 ~ 100.0 (μg/mL)	120以上
フェノバルビタール	10 ~ 40 (μg/mL)	60以上
フェニトイン	10.0 ~ 20.0 (μg/mL)	30以上
プリミドン	5.0 ~ 12.0 (μg/mL)	15以上
バルプロ酸	50.0 ~ 100.0 (μg/mL)	150以上
ジゴキシン	消失相濃度0.8 ~ 2.0 (ng/mL)	2.5以上
リドカイン	1.2 ~ 5.0 (μg/mL)	6.0以上
プロカインアミド	4.0 ~ 10.0 (μg/mL)	12以上
リチウム	治療濃度範囲 0.3 ~ 1.2 (mEq/L)	2.0以上
テオフィリン	10.0 ~ 20.0 (μg/mL)	25以上
サリチル酸	抗炎症作用として 100 ~ 250 (μg/mL)	300以上
メトトレキサート	危険限界濃度: 24時間値 10以上 48時間値 1以上 72時間値 0.1以上 (μmol/L)	48時間後 1.0以上 ※5
血液学的検査		
☆白血球数(WBC)	M 3900 ~ 9800 F 3500 ~ 9100 (/μL)	1000以下、25000以上
☆血色素量(Hb)	M 13.5 ~ 17.6 F 11.3 ~ 15.2 (g/dL)	5.0以下
☆血小板数(PLT)	M 13.1 ~ 36.2 F 13.0 ~ 36.9 (×10 ⁴ /μL)	3.0以下、100.0以上 ※6
☆プロトロンビン時間(PT)		INR 4.0以上
免疫血清学的検査		
直接クームス試験	(-)	(+)(Baby) ※7
一般検査		
☆尿糖(定性)	(-)	4+以上 ※8
☆尿ケトン体(定性)	(-)	2+以上 ※8
微生物学的検査		
一般細菌(培養同定)		・感染症法における3類感染症該当菌が検出された場合 ・食中毒を疑う菌種が検出された場合 ・血液、髄液から菌が検出された場合
抗酸菌、塗抹鏡検		抗酸菌塗抹鏡検で抗酸菌が認められた場合
結核菌群核酸同定、MAC核酸同定		結核菌群核酸同定、MAC核酸同定が陽性的の場合

※1 溶血検体は除外いたします。
 ※2 透析患者検体は除外いたします。
 ※3 血清で提出された検体のみといたします。
 ※4 除蛋白不良が考えられる場合はコメントにて連絡いたします。
 ※5 必ず採血時期を明記してください。採血時期の記載がない場合は緊急報告できない場合があります。
 ※6 血小板凝集が認められる場合は除外いたします。
 ※7 新生児のみでのTEL報告となります。患者名にBaby等の記載がない場合は緊急報告できない場合があります。
 ※8 6歳以下のみでの報告となります。生年月日、年齢の記載がない場合は緊急報告できない場合があります。
 ☆印の項目につきましては、同時に依頼された関連項目も報告いたします。